





『ゴミラスくんは、  
きょうもおなかいっぱい』

⑥

ゴミラス 「ねえ、おうちのひとに、

『ごみ』と『し・げ・ん』は

わけてだしてねって

おはなししてくれるかなあ？」

おとこのこ 「うん。わかった！

ゴミラスくんのおなかがいなくなったら、  
かわいそうだもんねえ。」



『ゴミラスくんは、  
きょうもおなかいっぱい』

⑦

それからおとこのこは、  
おうちのひとにおしえてあげました。

おとこのこ 「ねえねえ、きいてー

『ゴミラスくんがおしえてくれたんだけど、

『し・げ・ん』はうまれかわるんだよ！

たとえば・・・

びんはどうろのタイルに、

あきかんはしんかんせんに、

ペットボトルはさぎょうふくに、

おかしのはふくろはバケツに、

それから、えほんはトイレットペーパーに

うまれかわるんだよ！

だから、『ごみ』と『し・げ・ん』は

きちんとわけてださなきゃ

ダメなんだよー！



『ゴミラスくんは、  
きょうもおなかいっぱい』

②

ゴミラスくんは、

とつてもとつてもくいしんぼうです。

ごみならなんでもたべてしまうんだ。

きょうも、ゴミラスくんは

ごみをたべに

みんなのまちにやってきました。

ごみのふくろのなかには

いろいろなものはいっています。

ゴミラス 「わあ、、、、

と、げんきよくごみをたべていると・・・



『ゴミラスくんは、  
きょうもおなかいっぱい』

③

ゴミラス 「あいたた！。おなかがいたいよお」

よくみると、ゴミラスくんのおなかには、

ごみじゃないものが

いっっぱいはいっていました。

おとこのこ 「どうしたの？ おなかがいたいなの？

だいじょうぶ？」

ゴミラス

「うん。とつてもいたいんだあ。、、  
どうしてこんなにいたいのかなあ」



『ゴミラスくんは、  
きょうもおなかいっぱい』

⑧

おとこのこ 「そうすれば、きつ、

くいしんぼうのゴミラスくんは、

きょうもぼくらのまちのごみを

げんきよくたべてくれるよー！

みんなも、ゴミラスくんの

おなかがいたくならないように、

『ごみ』と『し・げ・ん』はわけてだしてね！

(おしま)

ミニかみしばい  
『ゴミラスくんは、きょうもおなかいっぱい』  
発行 目黒区(令和2年10月)



『ゴミラスくんは、  
きょうもおなかいっぱい』

④

そこでたべたものをおもいだしてみました。

するとどうでしょう。

なんだか、ごみじゃないものまで、

いっっぱいたべちゃっているみたい。

ゴミラス 「ぼくがたべちゃいけない

しげんをたべちゃったからだあ。

みんなが、きちんとわけてくれれば、

おなかがいたくなることもないのになあ」



めぐるく ミニかみしばい  
『ゴミラスくんは、  
きょうもおなかいっぱい』

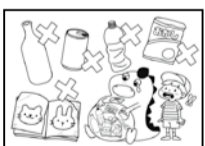
①

みんなはごみをきちんとわけて  
すてているかな？

きょうは、ごみをたべる

ゴミラスくんのおはなしです。

それでは、はじまりはじまり。



『ゴミラスくんは、  
きょうもおなかいっぱい』

⑤

たべちゃいけない

『し・げ・ん』ってなんだろう？

それは、びん、カン、

ペットボトル、おかしのはふくろ、

そして、よまなくなつたえほんなどです。

これらは、『し・げ・ん』とつて、

あたらしく生まれかわることが

できるものです。